

STORIES FROM THE CAPITAL

30
ISSUE



2022 冬季号

TAI^台PEI^北

光に包まれた都市、台北

特集記事

23年ぶりの原点回帰

台湾ランタンフェスティバル in 台北

TAI^台PEI^北

PICK UP POINTS 本誌は以下の場所で無料で配布しています。

台北市政府観光傳播局 /
台北市観光傳播局
Department of Information and
Tourism, Taipei City Government
☎ (02)2720-8889 / 1999 内線 7564
〒 台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園國際空港第一ターミナル 到着
ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
Terminal 1
☎ (03)398-2194
〒 桃園市大園区航站南路 15 号

台湾桃園國際空港第二ターミナル 到着
ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
Terminal 2
☎ (03)398-3341
〒 桃園市大園区航站南路 9 号

松山車站 / 松山駅
Songshan Station
☎ (02)2767-3819
〒 台北市松山路 11 号

南港車站 / 南港駅
Nangang Station
☎ (02)2783-8645
〒 台北市南港路 1 段 313 号

美國在台協會 / アメリカ在台湾協会
American Institute in Taiwan
☎ (02)2162-2000
〒 台北市金湖路 100 号

遠企購物中心 /
遠企ショッピングセンター
Taipei Metro the Mall
☎ (02)2378-6666 内線 6666
〒 台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心 /
国語日報語学センター
Mandarin Daily News
(Language Center)
☎ (02)2341-8821
〒 台北市福州街 2 号 2 階

台北松山機場 / 台北松山空港
Taipei Songshan Airport
☎ (02)8770-3430
〒 台北市敦化北路 340-9 号

瓶蓋工廠台北製造所 /
瓶蓋工場台北製造所
POPOP TAIPEI
☎ (02)2785-9900
〒 台北市南港路 2 段 13 号

台北美國學校 / 台北アメリカンスクール
Taipei American School
☎ (02)2873-9900
〒 台北市中山北路 6 段 800 号

國立國父紀念館 / 国立国父紀念館
National Dr. Sun Yat-sen
Memorial Hall
☎ (02)2758-8008
〒 台北市仁愛路 4 段 505 号

國立中正紀念堂 / 国立中正紀念堂
National Chiang Kai-shek
Memorial Hall
☎ (02)2343-1100
〒 台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館 / 台北当代芸術館
Museum of Contemporary Art
(MoCA), Taipei
☎ (02)2552-3721
〒 台北市長安西路 39 号

市長官邸藝文沙龍 /
市長官邸アートサロン
Mayor's Residence Arts Salon
☎ (02)2396-8198
〒 台北市徐州路 46 号

台北國際藝術村 / 台北国際芸術村
Taipei Artist Village
☎ (02)3393-7377
〒 台北市北平東路 7 号

台北二二八紀念館 / 台北二二八紀念館
Taipei 228 Memorial Museum
☎ (02)2389-7228
〒 台北市凱達格蘭大道 3 号

交通部觀光局旅遊服務中心 /
交通部觀光局トラベルサービスセンター
Travel Service Center, Tourism Bureau,
M.O.T.C
☎ (02)2717-3737
〒 台北市敦化北路 240 号

台北之家 / 台北之家
Taipei Film House
☎ (02)2511-7786
〒 台北市中山北路 2 段 18 号

台北市政府市民服務組 /
台北市役所市民サービスカウンター
The public service group of
Taipei City Government
☎ (02)2720-8889 / 1999 内線 1011
〒 台北市市府路 1 号

士林官邸 / 士林官邸
Chiang Kai-shek
Shilin Residence
☎ (02)2883-6340
〒 台北市福林路 60 号

台北市孔廟 / 台北市孔廟
Taipei Confucius Temple
☎ (02)2592-3934
〒 台北市大龍街 275 号

台北記憶倉庫 / 台北記憶倉庫
Taipei Info Hub
☎ (02)2371-4597
〒 台北市忠孝西路 1 段 265 号

松山文創園區 /
松山文化クリエイティブパーク
Songshan Cultural and
Creative Park
☎ (02)2765-1388
〒 台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區 /
華山 1914 文化クリエイティブパーク
Huashan 1914 Creative Park
☎ (02)2358-1914
〒 台北市八德路 1 段 1 号

國立台灣博物館 / 国立台湾博物館
National Taiwan Museum
☎ (02)2382-2566
〒 台北市襄陽路 2 号

台北市立圖書館 / 台北市立図書館
Taipei Public Library (Main & branches)

台北市旅遊服務中心 /
台北市観光案内所
Visitor Information Centers in Taipei

MRT 各駅
All Stations of MRT Lines

伊是咖啡 / IS コーヒー
Is Coffee

誠品書店 / 誠品書店
eslite Bookstore

金石堂書店 / 金石堂書店
Kingstone Bookstore

光に包まれた 都市、台北



冬の台北は大規模なイベントが次々と開催されます。今季の『TAIPEI』では、目玉となる2023年の台湾ランタンフェスティバルを特集しました。

また、冬の風物詩であるラクウショウの並木が鑑賞できるおすすめのスポットも厳選しています。

他にもロンドンを拠点に活躍する台湾人ファッションデザイナー、詹朴氏にインタビューを行い、台北の魅力や台北ファッション業界の現状についてお話を伺いました。また、台北にはカセットやCDなどレトロなメディアを好む人たちも多いので、音楽のルネッサンスに取り組む2軒のミュージックショップをピックアップ。

近年話題になっている環境問題に関して、台北市では2022年12月から使い捨てプラスチックカップの使用が禁止となります。そこで、パッケージフリーとプラスチック削減に取り組む「三時生活実験室」というお店にもインタビューを敢行しました。

グルメ関連では、2022年のミシュランビブグルマンに掲載されたレストラン、そしてランタンフェスティバルのメイン会場付近にある深夜営業のレストランを厳選。

台北では外国人観光客の増加に伴い、文化の多様化が進んでいます。そこで、台北在住の日本人フリージャーナリスト・近藤弥生子さんにも台北の魅力を伺いました。

台北は目に見える「光」から、人々が放つ魅力的な「光」、自然美などの様々な輝きに満ちた都市です。ぜひ冬のイベントの時期に合わせて台北を訪れ、これらの光に触れてみてはいかがでしょうか。

▲ TAIPEI からのお知らせ

新型コロナウイルスが流行中です。政府の発表する防疫規定を遵守してください。



アンケートに答えて
抽選キャンペーンに参加しよう！

光に包まれた都市、台北

COVER STORY

04 23年ぶりの原点回帰 台湾ランタンフェスティバル in 台北

CITY SCENE

12 光輝く都市 台北の夜景スポット 6選

20 気軽に足を運べるスポット 6選 冬のラクウショウ鑑賞

CULTURE & LIFESTYLE

28 生地に込められたストーリー

34 音楽のリバイバル CDとカセットテープの再興

A CITY FOR CHANGE

40 台北のプラスチック革命

FOOD & DRINKS

48 台北料理の輝き ミシュラン・ビブグルマン 2022

54 台北夜遊びガイド 深夜の食堂

A DAY IN THE LIFE

58 台北に住む日本人ジャーナリスト



写真 / Yuskay Huang

TAIPEI 郵政劃撥（郵便振替）での定期購読について / 6期

振替口座番号 / 16630048

振替口座名義 / 台北市観光伝播局

台湾国内	NT\$180 元	（普通郵便で発送）
香港、マカオ	NT\$540 元	（航空便で発送）
アジア太平洋地域	NT\$660 元	（航空便で発送）
ヨーロッパ / アメリカ / アフリカ地域	NT\$900 元	（航空便で発送）

台北市観光伝播局

書面による許可なく本誌の全部または一部を複製・複写することはできません。



オンライン雑誌：www.travel.taipei/ja
> マルチメディア > TAIPEI



本誌は大豆インクを採用しています。

TAIPEI 台北



発行者 / 劉奕霆 編集長 / 鄒佳穎 副編集長 / 陳其睿 編集 / 林婉婷 マーケティング / 李宗岳、陳俐雯
翻訳 / 下山敬之、許育華、鄭智妮、朱寬元 カバーデザイン Broo 品牌釀造室

台北市觀光傳播局 住所 / 台北市市府路1号4階 Tel / 1999 (台北市外からは 02-2720-8889) 内線 7564 または 7566 Fax / (02)2720-5909
Email / taipei_quarterly@mail.taipei.gov.tw ISSN / 24137774 GPN / 2010402343

本誌に対するご意見、ご要望などがございましたら、是非、E-mail またはファックスにてお寄せください。

デザイン Taiwan Scene 讓世界愛上台灣股份有限公司 Tel / (02)2562-5005 Fax / (02)2562-5505

中華郵政台北雜字 第 1377 號執照登記為雜誌交寄 / 本号定価 NT\$30 元

23年ぶりの原点回帰

台湾ランタンフェスティバル in 台北

文：Rick Charette 編集：下山敬之 写真：台北市政府、台北市観光伝播局、Chih Wei Huang、Taiwan Scene

台湾ランタンフェスティバルの会場となる台北では、2023年2月5日～19日にかけて、にぎやかな明かりが灯ります。この祭典は国内外から多くの観光客を惹きつける2023年最初の大型イベントです。加えて、2022年10月に台湾の入国制限が緩和されて以降、初となる国際的なイベントでもあります。ランタンフェスティバルは、1990年から2000年までは台北で開催されていましたが、2001年からは全国各地で開催されるようになりました。そこから23年の時を経て、ついに原点へ戻ってくることとなったのです。

台湾最大規模のランタンフェスティバルとなるこの祭典は、今回、台北ランタンフェスティバルとの合同開催となり、来場者の規模は数十万人を見込んでいます。この祭典は交通部観光局と台北市政府が共催し、多くの民間企業が協賛しています。展示会場は高級マンションが並ぶ東区と信義区で、会場の広さは合計168ヘクタール。主要展示エリア4つに加え、メインテーマのエリアが1つ、サブテーマのエリアが6つと多岐に渡ります。展示される作品数は300点以上で、小規模な展示を含めると12箇所の行政区に設置されます。いずれの場所もランタンと街の風景が見事にマッチした独特な世界観を楽しめるので、ぜひ足を運んでみましょう。



01

起源と歴史

ランタンフェスティバルは旧正月を締めくくる祭典で、毎年旧暦の1月15日に開催されています。1990年以前は寺院の周りで開催されるなど、比較的小規模な祭典でした。台南の塩水口ケツト花火祭りと北部の平溪天燈祭は例外で、どちらも現在に至るまで大規模な祭典として有名です。

1990年、交通部観光局は、数日間にわたる大規模なランタンフェスティバルの開催を決定。台北にある中正紀念堂が会場となりました。この祭典には、伝統文化の振興、台湾の文化を世界に広める、世界各国から多くの観光客を招き、経済効果の高い一大観光スポットを創出するといった目的があります。

2001年以降は、台湾各地で大規模イベントの成功例を作ること、そして地方経済の振興を目指し

て、開催地を台北以外の地域で選定するようになりました。同時に、台北市政府は独自に台北ランタンフェスティバルを開催することを決めたのです。

台湾ランタンフェスティバルにはメイン展示エリアとエンターテインメントエリアがあり、地元や海外のアーティストが創作した大

型のメインランタンと、小型のサブランタンが複数展示されているほか、ミュージカルや伝統文化のパフォーマンス、大道芸人などが来場者を楽しませます。メインランタンはその年の干支がベースであり、2023年はウサギがテーマとなります。



01. 信義商圈にある展覽会場は「未来」をテーマとし、そのイルミネーションが台北 101 を新たなキラキラとする顔にします。

02-03. 地元の住民や観光客が毎年に行われる台北ランタンフェスティバルで伝統的なランタンアートを観賞できます。(写真/台北市観光伝播局)

03

光源台北―都会型 ランタンフェスティ バル

これまでのランタンフェスティバルは、郊外の大きな会場で開催されてきましたが、2023年は「都会型ランタンフェスティバル」がテーマです。そのため、人が密集するにぎやかな中心部で開催されます。会場は国父纪念馆、松山文創園區、台北101などの主要な観光スポット。それぞれの会場が協力し合い、東区商圈から信義商圈を統合した、一つの大きな会場になる予定です。様々な芸術作品が高層ビル街に散りばめられ、都会の街並みを縫うようにランタンの光が交差します。

今回のテーマとなる「光源台北」は、台湾ランタンフェスティバルの始まりの地（光源）が台北であることから命名されました。台湾では、旧正月

開け最初の満月は、未来へ希望と夢をもたらすと信じられています。現在は世界的に新型コロナウイルスに覆われています。そこへ伝統的なランタンと最新の照明技術を融合した革新的な作品を通じて、未来へ前進する姿勢を示し、世界に光を灯そうという狙いがあります。

2023台湾ランタンフェスティバルのキービジュアルは、街を照らす巨大な月。窪んだ地形は台北の都市部に隣接する広大な台北盆地から着想を得ているほか、メインビジュアルには台北の街並みと大きなランタンの光が一つに集まる様子が描かれています。これは台北の街に希望の光が降り注いでいることを表しています。また、空に描かれた光の球体は、旧正月開け最初の満月を表し、その美しい光が街全体を包み込んでいます。



04

2023 台湾ランタンフェスティバル in 台北

📅 開催期間

前祭 2023年2月1日～4日
本祭 2023年2月5日～19日（15日間）

🕒 開催時間

ランタン点灯 17:00～22:00
月～木 14:00～22:00
金～日 10:00～22:00



この作品をデザインしたのは、深度設計の創業者であり、クリエイティブディレクターの陳青琳（チエン・チンリン）氏。彼女は、「光を放つ球体が大を包み込んで、人々に力を与えます。何も無いところから希望は生まれますが、この地に住む人々が力を合わせれば実現できないことはありません」と語っています。

主な展示エリア

展示エリアは主に光展区、源展区、未来展区、中央展区の4か所に分かれています。

光展区は台北の中でも最も近代的な東区商圈に位置します。展示エリアはMRT忠孝復興駅と国父紀念館駅の間に位置する忠孝東路。ここでは、都会の一区画を丸々展示用スペースとして使用し、独創的なランタン作品を飾っています。地元企業

の中には店舗の敷地内にもランタンを展示し、壮観なアート作品を作り出して来場者を楽しませようとしている場所もあります。また、中にはアーティストに依頼をして、事業内容やスペース、アイデアに合わせたオリジナルランタンの制作しているお店もあるので、お見逃しなく。

光展区では、台北がイノベーションの最先端都市であることを示すために、台湾の誇りや、過去から現在

04. 2023 台湾ランタンフェスティバル in 台北のキービジュアルです。

05. いつも賑やかな東区商圈ですが、2023 のランタンフェスティバルのメイン会場のひとつとして、さらに大きな盛り上がりを見せてくれます。（写真 / Taiwan Scene）

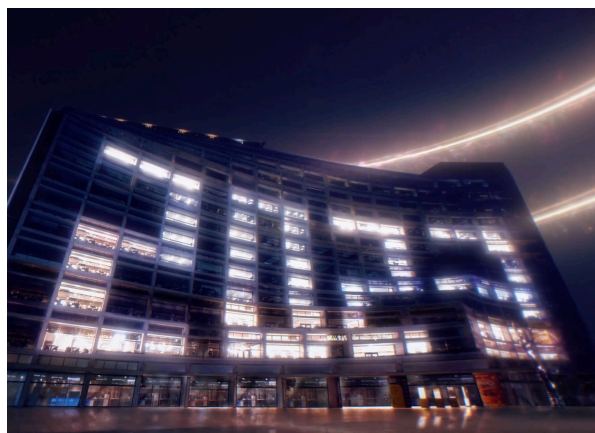




(写真 / 台北市観光伝播局)

06

07



06-07. 松山文創園區は2023台湾ランタンフェスティバル in 台北のメイン会場の一つで、見どころがさらに多くなってビジターに満足させるでしょう。

に至る台湾の光、台北の光が感じられるアート作品が展示されます。

松山文創園區で開かれる源展区は、忠孝東路を超えた国父纪念馆までが展示エリアとなっていて、アクセスは中央に位置するMRT国父纪念馆が便利です。松山文創園區は100年以上の歴史があり、かつてのたばこ工場だった頃の雰囲気を感じられ

る場所です。ここでは台北の多様な文化が感じられる過去と現在を融合した展示が設置されます。

台北の街は1880年代には誕生していましたが、近隣の地域はさらに早い時代から開拓されていました。今回の台湾ランタンフェスティバルでは、台北の人たちがどのようにして各国の多様な文化を受け入れ、多様な文化を発信する

08



拠点となったのかを表現しています。そのため、過去と現在が交錯する松山文創園区にある源展区は、イノベーションの源泉に触れ、作品を通じて台北の多様性と調和を感じられる場所となっているのです。

信義商圈にある未来展区は、MRT台北101、世貿駅からアクセスできます。このエリア最大の見どころは四四南村。かつて眷村であったこのエリアは、歴史建築として認定されると、台北のサステナブルな未来を象徴する「新旧融合」のプロジェクトの一環として、モダンな文化の中心地へと変貌を遂げました。

未来展区内にある香堤広場では、毎日、音楽グループやパフォーマンスグループ、その他才能あふれるパフォーマーによるショーが行われます。

信義区は、国際ブランドやグループ企業のオフィスが並び、台湾で最先端を歩

んでいる商業地区です。この一帯は洗練されたビルそのものが巨大なアート作品であり、台北の先進的なファッション文化とデジタルテクノロジーを体現しています。展示される近代的なランタンは、台湾の未来を創造する台北の姿が感じられるでしょう。

中央展区は国父紀念館の公園部分と台北市政府付近

08. 2023 ランタンフェスティバル in 台北期間では、信義区の香堤広場はさまざまなイベントが登場される場所です。(写真/Chih Wei Huang)

09. ランタンフェスティバル期間、たくさんのアーティストは近未来感あふれるイルミネーションを作ります。

09



の広場にあります。前者は MRT 国父紀念館駅のそば、後者は MRT 市政府駅から少し歩いた場所にあります、いずれも MRT 板南線でアクセスが可能です。これらの会場ではスタンダード型のランタン、メインテーマである「兎年」のランタン、サブテーマのランタン、3 作品を展示しているほか、各種テーマに合わせた展示コーナーも多数設置されます。また、国父紀念館の建物そのものが、最もクラシックなランタンと呼ばれるほど大きな変貌を遂げる予定です。伝統的なランタンアートと現代のハイテク 3D マッピング技術を融合させ、絢爛豪華な景色が作り出されます。

ライブパフォーマンスが行われるメインステージも国父紀念館に設置されます。こちらも歌手や、パフォーマンスグループによるショーが毎日開催されるのでお楽しみに。



10

10. 台北の中心にある国父紀念館もまた華やかなイルミネーションで飾られます。(写真 / Chih Wei Huang)

11. 冬の先行イベントのイルミネーションのフューチャー・ツリーは信義商圈の松寿広場を未来台北の入り口にさせ、人々がここに来て自分の願いを祈ることができます。(写真 / 台北市観光伝播局)



冬期先行イベント

台北では、2つの大規模なクリスマスイベントが、台湾ランタンフェスティバルの前夜祭として行われます。

1つは2022年11月18日から2023年1月3日まで開催される「2022 繽紛耶誕玩台北」。このイベントは市内の多くの大型デパートや東区商圈などの商業エリアで開かれます。

スタンプラリーのマップに従って様々な会場を巡り、ライブイベントやクリスマスイルミネーションに彩られた会場の雰囲気を楽しみましょう。スタンプラリーのチェックインポイントは60か所を超えるので、遊びごたえは十分です。

もう一つのイベントは大晦日に開催される「2023 年台北最王跨年晚会」。「一生に一度のアジア」をコンセプトとしたカウントダウンイベントであ

り、国内外から数10万人の人々が参加します。会場となる台北市政府周辺は、幻想的なイルミネーションで彩られ、新年を迎える最高の都市となります。ステージでは国内外の人気アーティストやバンドが、夜通し6時間の大規模パーティーを敢行。年越しの際には、台北101で盛大な花火大会が開催されます。

これらの祭典はいつでも、2月に開催されるランタンフェスティバルの前イベントであり、会場も同じです。また、1月1日から3日までではアフターイベントも開催されるので、ぜひ足を運んでみてください。▶



▶ 詳しくは台北観光サイトへ

光輝く都市

台北の夜景スポット6選

文：Jenna Lynn Cody 編集：下山敬之 写真：Yuskay Huang、台北市観光伝播局、Taiwan Scene

台北では、毎年冬になると旧正月とランタンフェスティバルという大きなイベントがあり、この時期になると街全体が金色の装飾やイルミネーションで美しく彩られます。特にランタンフェスティバルの期間中は、街の至るところで綺麗な照明が設置されるので、ユニークで活気のある雰囲気が台北を包みます。

台北の人たちは食べ歩きや飲み歩きをして夜を満喫しますが、キラキラした夜景を求めて外へ出かける人たちもいます。台北は川によって隔てられた自然豊かな盆地に位置しているほか、丘陵地も多くあることから夜景スポットには事欠きません。

わざわざ山に登らなくても、ショッピングエリアの活気あふれる街並みや、静かに灯された史跡を眺めながら夜の散歩を楽しむこともできます。また、繁華街に行けば買い物や食事が楽しめるほか、美しい建物も眺められますし、山に登れば展望デッキから圧巻のパノラマ夜景が満喫できるでしょう。ここでは、夜の台北を散策するのに最適な散歩コースから、夜でもアクセスしやすい郊外の見所スポットまで、台北の夜歩きが楽しめる6つのスポットを紹介していきます。



01

(写真 / Taiwan Scene)



夜の街を行く

パリは「光の都」と呼ばれていますが、台北も負けず劣らずの夜景スポットが盛りだくさん。活気に満ちた街を散策したり、夜でも参観できる史跡を訪れたり、ビルの最上階や山道を登らなくても台北の夜は楽しめます。

心中山線形公園

心中山線形公園は、かつて台北を縦断する鉄道が走っていた場所に建てられた公園です。長い形状をしたこの公園は、現在 MRT 中山駅と双連駅をつないでおり、昼間はたくさんの人たちで賑わいます。

このエリアは夕方の散歩にぴったりで、クリスマスシーズンになるとキラキラしたイルミネーションが飾られるほか、祝日にはアート作品の展示が行われるなどイベント感が感じられるスポットです。クリスマスが近づくと、高さ約10メートルのクリスマスツリーが飾られます。冬限定の人氣チエックインスポットとしていつもより多くの人がここへ見に来ます。

夜になると、おしゃれなお店が公園と周囲の路地に立ち並ぶので、台北の個性的な一面と活気に満ちた一面が感じられることでしょう。

このエリアは特に冬になるとロマンチックで幻想的な雰囲気を感じられます。素敵なおとぎ話の世界に迷い込んだような非日常感を感じたい方は足を運んでみてください。

01-03. 心中山線形公園でインスタレーションアートが設置されたり、多彩なライトアップが施され、ロマンチックな雰囲気を作り出されています。

04. 心中山線形公園の両側には特徴的なショップやレストランが並んでいるので、看板や外観だけでも一見の価値あります。(写真/Yuskay Huang)



02 (写真/Yuskay Huang)



03 (写真/台北市観光伝播局)



04

榕錦時光生活園區

台北 MRT 東門駅の周辺には、時代の流れに取り残された日本式の建築物がずらりと並んでいます。一部は台北市政府の指導によりリノベーションが行われましたが、昔ながらの風景が残る金山南路と金華街の交差点付近は、日本植民地時代の建物が軒を連ねるノスタルジックな散歩道なのです。

1905年に建設され

たこれらの建物は、かつて近くにあった台北刑務所の社員寮として使われていました。その後、台北市文化局による「老房子文化運動計画」というリフォーム計画がスタートし、最近になって一般公開されました。このエリアは、夕方になると柔らかな灯りに包まれた日本式の建築物と木や石などの自然が一体となった美しい姿を作り出します。日が傾いた時間帯であれば、幻想的な写真が撮れる

ことでしょう。建物の中にはカフェやレストラン、シヨップとなっていて、中にはペット同伴ができるカフェや「九州パンケーキのワッフル」、金箔が散りばめられたカステラが有名な「金錦町」など、日本式のお店が並んでいます。この付近を歩くと、昔懐かしい雰囲気を感じられるだけでなく、リノベーションされた豪華なレジャー施設が並ぶ現代的な台湾の姿が見られます。



05

05-06. 夜の榕錦時光生活園區はとても美しく、静かなので散歩に最適です。



06



07

台北市孔子廟

台北の寺院は夕方で閉館してしまう場所がほとんどですが、台北市孔子廟はほぼ毎日夜9時まで参観が可能です。特に夜の孔子廟は昼間とは全く違う雰囲気味わえます。

1879年に完成したこの孔子廟は、日本軍の進軍によって一度取り壊されました。1930年には再建されましたが、皇民化運動を推進していた日本政府により、1945年までは伝統的な儒教の儀式では



08

07-08. 台北市孔子廟で夜景が楽しめることはあまり知られていませんが、ライトアップされることで昼間とはまた違った表情が見られます。

なく、神道の儀式が執り行われることもありました。また、孔子廟として機能するように以前は、考試院（公務員の人事を管轄する国家機関）が一時的にここで公務を行っていたこともありま。

各地にある孔子廟はいずれも厳肅な雰囲気が漂っていますが、台北市孔子廟だけは交趾陶（交趾焼き）で作られたカラフルな装飾品が飾られているので印象が異なります。台北市孔子廟は中国山東省の曲阜にある孔子廟をモデルに建てら

れ、その後は閩南地方のデザインも取り入れたためにこうした独特な景観が生まれたのです。

夜の孔子廟の見どころは建物全体がライトアップされ、きめ細かい装飾がより際立つようになるところ。また、建物のシルエットがシンプルであるため、昼間よりも夜のほうが美しく見えると言われています。特に建物全体の朱色、屋根の金色、装飾の濃い青色は、太陽の光よりもライトで照らされる方が輝いて見えます。



夜景を求めて

台北はその独特な地形から、各地に展望台や東屋など夜景が楽しめる点が豊富です。特に東の虎山、北の北投、南の猫空は公共交通機関と徒歩、あるいは車でアクセスができるので、これらのおすすめスポットを紹介していきます。

09





虎山峰展望台

台北東部の美しい景色を眺めるスポットとしては象山が有名です。しかし、勾配が急であったり、日没の時間は混み合うなど、じっくり夜景を楽しむのにはあまり適していません。それよりもオススメは道を少し下った所にある虎山の展望デッキです。ここからでも象山にも劣らない夜の台北が一望できます。

虎山に登る利点は象山よりも勾配が緩く、さらにバスで入り口の近くまで移動できる点です。少し徒歩で山道に登る必要がありますが、信義区の豪華なパノラマが満喫できます。バス以外にもMRT後山埤駅から徒歩でもアクセス可能です。ただし、その場合はバスで移動するよりも歩く距離がやや長くなるので注意してください。

台北101の美しい姿、台北市の夜景、いずれを見る場合も混み合わず、ア

セスが簡単な虎山のほうがおすすめです。大みそかや花火大会の際は多少混み合う可能性もありますが、最高の景観が拝めるでしょう。

09-10. 虎山峰展望台には多くのカメラマンが訪れ、夜の風景を写真に収めています。

北投四季長廊 観景台

北投四季長廊観景台は、車やMRT北投駅からS6バスへの乗り換え、あるいは自転車でもアクセスができます。

この付近は山道が迷路のようだとされていますが、展望デッキまでの道は非常にシンプル。それでいて絶景が楽しめるのでオススメです。展望デッキからは台北盆地と関渡平原をまたキラキラとした街灯が見えるほか、淡水河やその対岸にある街並みも一望できます。季節によっては桜の木々が付近をピンク色に染めるので、昼間は花見なども楽しめます。

11. 北投四季長廊観景台から見える台北市の眺めは壮大で、天の川のようにキラキラと輝いています。

11





12

猫空樟山寺

猫空ロープウェイの終点、猫空駅の近くにある樟樹歩道は、家族と一緒に歩ける散歩スポットです。道なりに進むと見える樟山寺には、ロープウェイの景色と比べても遜色のない絶景が広がっています。樟山寺は台北南部に位置することから、北部にある大稻埕、さらに淡水河の奥にそびえ立つ観音山までが一望できます。天気が良い場合は、淡水河の先に広がる東シナ海まで見えることも。

このお寺は1931年に建てられ、以降は改修工事が施されてきました。祀っているのは仏教の観音様で、伝説によれば奇跡を起こす石が置かれているのだとか。そんな言い伝えのあるこの近辺は、実はあまり知られていない夜の散歩スポットです。眼下に広がる台北の夜景は光のカラペットのようには輝いて見えません。ただし、道には多少の

起伏があるので、夜の散歩の際は気をつけましょう。

お寺の近くには、お茶や食事が楽しめる喫茶店がたくさんあります。また、日が暮れた後でも猫空ロープウェイやいくつかのバスは運行しているので、アクセスは比較的簡単です。◆

12. 夜の樟山寺はとても静かなので、夜の台北を満喫するのに最適なスポットです。



01

気軽に足を運べるスポット6選 冬のラクウショウ鑑賞

文：Rick Charette 編集：下山敬之

写真：Yuskay Huang、台北市政府工務局大地工程処、公園路灯工程管理处、台北大衆捷運股份有限公司

台湾ではこの10年ほどの間に、ラクウショウという植物に注目が集まるようになりました。背が高く、細い幹が特徴のこの植物は、11月から12月下旬にかけて、あずき色、山吹色、暗めのオレンジ色と色彩が変化します。天気や気候によっては3月ころまで色彩の変化が楽しめることも。今回は、公共交通機関を使って気軽にアクセスできるラクウショウの鑑賞スポットを紹介していきます。

台北では観光地に生き生きとした彩りを添え、かつ大量に栽培できる植物を探していました。そこで行き着いたのが次々と色を変えるラクウショウです。アメリカ東南部に生殖している植物で、和名を沼杉と言います。ラクウショウは低地で、高温多湿という環境下でも生育が可能であることから、台北では公園や道路沿い、観光地の鉄道沿線、川辺、歩道橋など、様々な場所に植えられ、各地を美しく飾りたてています。

麗山公園

📍 アクセス MRT昆陽駅からS12のバスへ乗り換え

中央研究院の南西に位置する麗山公園は、比較的人口の少ない南港山エリアにあります。「麗山農民広場」とも呼ばれる深い森に覆われたこの小さな公園には、道路沿いの広場や、川沿いの歩道に数多くのラクウショウが生息しています。一番の撮影スポットは、石畳の広場にある和風のあずまや。他にも川の中に上下に並んでいるハート型の飛石や、アーチ橋などでも美しい景色が堪能できます。

冷水坑歩道

📍 アクセス MRT剣潭駅からS15のバスへ乗り換え

ラクウショウは低山地でも生育ができることから、陽明山国立公園にある冷水坑歩道にも植えられています。「冷水坑」とは「冷たい水の溜まる場所」という意味で、付近には天然温泉、無料の公衆浴場、滝、ハイキングコース、ビジターセンターなどが揃っています。「冷水」という名前が付けられたのは、ここの水温が約40℃ほどであり、陽明山にある他の温泉と比べると一番温度が低いからです。

ビジターセンターのすぐ隣にもラクウショウがあり、冷水坑歩道の入り口に沿って並んでいます。冷水坑は陽明山の最高峰となる七星山の麓に位置していて、寒い季節になると写真愛好家が殺到する撮影スポットです。山の斜面に生えているススキをバックに、色鮮やかなラクウショウや朝霜に縁どられたラクウショウを撮影しましょう。



01. 柔らかな緑色から山吹色に変化していくラクウショウは、ロマンティックな雰囲気を持った植物です。(写真/台北市政府工務局大地工程処)

02. 陽明山冷水坑歩道は、インスタ映える美しいラクウショウの木々によって人気のスポットとなりました。(写真/Yuskay Huang)

大湖公園

 アクセス MRT大湖公園駅

美しく造園されたこの大きな公園は、内湖区を代表するスポットの一つ。人口密度の高いこのエリアは、台北市の北東にある山の麓に沿って広がっていて、大湖公園は山の脊に形成された盆地の一番奥の場所に位置します。また、公園の敷地外には、いくつかの人気ハイキングコースの入り口があります。

「大湖」は「大きな湖」という意味で、敷地の面積は13ヘクタールにも及びます。内湖区は「内陸部にある湖」という意味であることから、大湖公園は非常に重要な役割を持っている場所です。ラクウショウは水辺や芝生の周辺に並んでいて、湖には「錦帯橋」というアーチ橋、ジグザグに折れ曲がった形が特徴の九曲橋がかかっています。これらの橋は、いずれも古代中国の建築をイメージして造られたもので絶好の撮影スポットです。九曲橋の突き当りにある朱色の柱と山吹色の屋根で飾られたあずまや、その周囲に生息する白サギなどの鳥たちが、美しい水面に彩りを添えています。



03

大湖公園は、週末になるとピクニックや釣り、運動、景色の鑑賞を目的とした人たちで賑わいます。秋から冬の間は特に芝生エリア、遊具の近く、錦帯橋の手前にあるラクウショウを目当てとして訪れる人が多いです。

04



03-04. 大湖公園は季節によって異なった表情を持っていて、冬になると鮮やかなラクウショウが見えます。(写真/Yuskay Huang)



05

原住民文化主題公園

📍 アクセス MRT士林駅から255のシャトルバス、あるいは815、S18、S19のバスに乗り換え

士林区にあるこの公園内には、順益台湾原住民博物館があり、その隣には有名な国立故宮博物院があります。狭い渓谷に位置するこの場所の裏側には高くそびえ立つ陽明山の山地が。

周囲を草木で覆われた原住民文化主題公園は、砂時計のような細長い形をしています。舗装された小道の途中には芸術作品が並び、案内板を見ることが台湾の先住民文化がより深く理解できるようになっています。例えば、伝統的なかぶり物に入れ墨を施した大きな戦士の彫像、ある部族へ貢がれた鹿の枝角、各部族の伝統的な衣装を身にまとった石像などがあるので、ぜひじっくり鑑賞してみてください。

ラクウショウが植えられている場所は大きく分けて2つ。1つは通りに沿って若木が植えられていて、建物の裏側にある湖の周辺には古木が密集しています。背の高い小木は、湖畔に互い違いに植えられていて、隣にある木製のあずまやと丁度いいバランスを保っています。湖面に映ったラクウ

ショウとあずまや、背景にある山麓が織りなした美しい景色を写真に収めましょう。特に鮮やかに染まったラクウショウの葉が湖面に落ち、さざ波を立てた瞬間が最高のシャッターチャンスです。



06

05-06. 故宮博物院に隣接する原住民文化主題公園には、冬の風物詩であるラクウショウを目当てに多くのお客さんが訪れます。
(写真 / 公園路灯工程管理処)



07

貴子坑水土保持教学園區

アクセス MRT新北投駅付近にある中和街のバス停から216、218、602のいずれかに乗車。バスから下りたあとは緩やかな上り坂を徒歩で15分

緑に覆われたこの小さな公園は、陽明山山麓の浅い谷間に位置しています。北投区にあるこの谷は、長い間砂岩や土が採掘されていたため草木が生えていません。そのため、土砂崩れが起きやすく、低地部分は洪水被害に見舞われることもしばしばありました。1980年以降は、水と土壤保全のロールモデルとして植物を植えたり、斜面防止工事を施す取り組みがスタート。現在は定期的に屋外教室を開催しているほか、英語訳の着いた案内看板があったり、デモ設備の見学も可能となっています。

公園の真ん中には、青サギや白サギ、カメ、水生生物が数多く生息している情人湖があり、ラクウショウの大部分もここに集まっています。背の

高いラクウショウとほかの樹木が混じり合うことで美しい風景画のような景観を作り出しているのも、鑑賞するなら湖の周辺がおすすめです。公園の北側ではさらに背が高く、幹の太いイトスギも鑑賞できますし、湖の向こう側にある深い谷や、岩肌が露出した断崖も一望できます。台北で最も古い地層と言われているこの崖は、栈道を通して間近で観察もできるので、台北の歴史に触れたい方はぜひ足を運んでみましょう。

07. 貴子坑水土保持教育園區の中には、ラクウショウに囲まれた情人湖があり、四季それぞれの異なった雰囲気を楽しめます。(写真 / Yuskay Huang)



08

復興崗落羽松歩道

 アクセス MRT復興崗駅

都会にあるこの歩道は全長約数百メートルと短く、レンタサイクルのYouBikeを使えば簡単にアクセスが可能です。YouBikeの駐輪場は復興崗駅の1番出口を出て右側にあります。

復興崗落羽松歩道はMRTの路線に沿った小さな小道で、片側には北投車両工場、反対側には古い低層住宅地が続いています。道は自転車が走りやすい板張りのものと、コンクリートブロックなどで舗装されたものの2種類。一部の区間はラクウショウが並木道のように両側に並んでいたり、道幅の狭いところでは片側だけに植えられるなどの工夫がなされています。また、ラクウショウ以外の低木や花も植えられているので、多彩な風景が楽しめるでしょう。

ブロックで舗装された歩道部分は、間に枕木が敷かれるなど鉄道の線路を模した作りになっているのも特徴の一つです。

夏にはセミの鳴き声が鳴り響くこの歩道は、夕暮れ時が一番鑑賞に適した時間帯。赤く染まった太陽の日差しが車両工場の建物にぶつかって長い影を落とし、ラクウショウは光を浴びて輝いているように見えます。📍

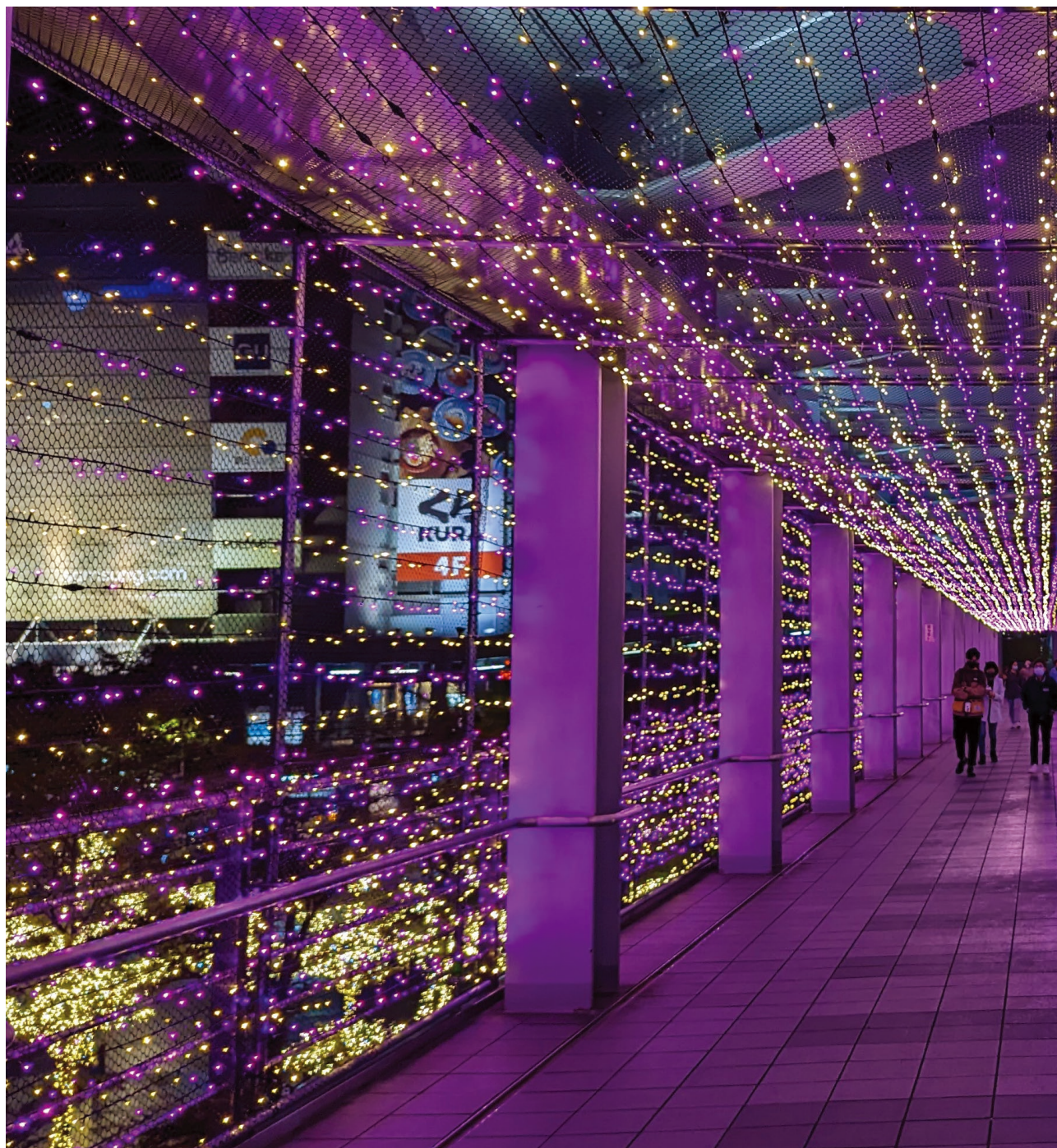
08-09. 秘密の小道といった雰囲気のある復興崗落羽松歩道では、ラクウショウの葉が黄金色に変化すると冬の到来です。(写真/台北捷運)



09



写真 / Chih Wei Huang



クリスマスシーズンになると、信義商圈はイルミネーションによってロマンチックで幻想的な雰囲気を作り出されます。

@信義商圈

生地に込められたストーリー

文・Tina Ting, Kerstin Hsu 編集・下山敬之 写真・Wei Wen Chen, APUJAN

ここ10年間で、台湾のクリエイティブ産業は大きな賑わいを見せています。2018年に開催された「2019春夏台北ファッションウィーク」では、台湾アパレル産業の振興、若い才能の発掘に加え、ファッションデザイナーの匠の技が大きな注目を集めました。詹朴（APUJAN）氏は業界内で注目されているデザイナーの一人です。

彼は26歳のときに、2013年のロンドンファッションウィークでデビュー。これまで台北とロンドンで記憶に残る作品を次々と披露してきた彼は、間違いなくアクティブで多才なファッションデザイナーと言えるでしょう。詹氏は、同名のファッションレーベル「APUJAN」に加えて、台湾の大手航空会社「エバー航空」の機内用パジャマ、台湾を拠点にする舞踊団「雲門舞集」の衣装、台湾のインディーズ系ロックバンド「ソーダグリーン」のステージ衣装、台湾の有名ベーカリーショップ「呉宝春麦方店」の制服のデザインも手掛けています。

詹氏の制作作業は、ストーリーのテーマを想像することから始まります。彼のデザインは元々幻想的でミステリアスですが、どのような業界や環境の作品であっても、使用する生地と外観の雰囲気を通して物語が伝わってきます。

このストーリー力が詹氏の強みです。読書家な彼は、文学に関する知識が豊富であることから、季節のテーマに沿ったインスピレーションが得られるよう、独自の読書リストを持っています。



デザイン以外

また、彼は新型コロナウイルスが流行している最中も歩みを止めませんでした。ファッションショーが中止されても、この「試練の時間」を利用して、デジタルショーを開催すべくコレクション（新作発表会）のコンセプトを表すミニ動画を制作。デジタルショーでは、フ



01

01. 台湾ファッション業界でよく知られている詹氏は、雑誌の『Tatler』がアジアで優れるファッションデザイナーの一人と称賛。(写真/Wei Wen Chen)

アンタジーやイリユージョン、テキスタイルにこだわりました。

この他にも詹氏は、菓子メーカー「郭元益」のパッケージや「2022高雄城市書展」のコンセプトアート、マクドナルドの商品用包装、プロ野球チーム「樂天モンキーズ」のユニフォームなど様々な業界とコラボレーション。それぞれに合ったコンセプトを考え、ビジュアルのメインテーマを考案しています。彼は異業種と積極的に交流し、他の業界のプロたちとのコミュニケーションを通じて、様々なことを学んでいます。

台北とロンドン 二つの都市の物語

台湾の輔仁大学織品服装学科を卒業後、詹氏はロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートへ留学して芸術学修士号を取得しました。数年間の自己探索を経て、自身のブランドを立ち上げることを決意。台北とロンドンという2つの都市が、ファッションデザイナーになるための礎となりました。

ロンドンに8年以上住み、20シーズン以上のコレクションを経験した詹氏は、彼は、数百年の歴史を持つヨーロッパのアパレル産業が、規模を問わず成熟していることに気が付きます。それに比べると、台湾のファッション産業は産声を上げたばかりでした。しかし、人間関係が密接という地域的な特徴から、台北では業界の枠を越えて急速に発展を遂げたのです。

「特に、台湾の繊維産業は強い力を持っています。例えば、台湾の高機能繊維の開発と製造は世界トップクラスです。台湾のファッションデザイナー学校の学生は、早い段階で生地原料に触れます。使用するジャカード生地はほとんど自分で制作しますが、ヨーロッパでは直接触れることはほとんどありません」詹氏はさらに続けます。

「生地原料の種類が豊富なので、台湾の学生は在学中に生地利用法を完全に習得することができます。また、台湾の教授は繊維メーカーにも詳しいです。これらはアジアが持つアドバンテージです。ヨーロッパのファッションデザイナーの世界は、クリエイティブな開発を重視しますが、台湾企業は技術を重視する傾向があります。台北の強みは生地と技術なんです」。



02. 詹氏が自分でデザイン・制作したジャカード生地で衣装を作ります。(写真 / APUJAN)

03. このスタジオはアイデアが集まる空間です。ここには様々な生地、ドラフトや写真があり、衣装がここから誕生されます。(写真 / Wei Wen Chen)

台北での生活

詹氏の一日は、提携メーカーが朝早くから作業するため、大抵は朝の7時から8時には始まります。彼はよく台北市内を歩き回り、各地の工場や提携先を訪れます。これらは、提携先の仕事内容をより深く理解するためには欠かせません。

「例えば、雲門舞集との提携では2年間にわたってリハーサルの様子を見学しました。ダンサーの動きによりフィットしたデザインにするためです」と詹氏は説明してくれました。

彼は街の散歩や日課をこなしているときに、台北は他の都市とは比べものにならないほど便利だと気づ

いたそうです。例えば、ロンドンでは招待状の印刷に時間がかかることがあります。招待状の調整はファッションイベント開催の最初のステップであり、完成まで時間を要します。迅速な印刷も可能ですが、その分コストも大きくなります。それに比べて台北は、このあたりが非常に効率的で

す。そのため、招待状の手配は最後で良く、作業工程にも柔軟性が生まれます。

さらに、台北はアクセスが容易で、タクシーや公共交通機関の料金も安いことから、作業の効率が非常に高いです。ロンドンの公共交通機関は、大きな物を運ぶのでなければ有効な移動手段ですが、効率性は大

きく欠けるそうです。

詹氏が台湾で衣装を制作する理由も、この移動コストの安さにあります。高品質の原料を台湾の一流の繊維工場で製造し、海外へ送り出すことが彼の戦略です。





04

街に対する客観的な視点

「住んでいる場所に関わらず、台北は何かをもたらしてくれそうです」と詹氏は語ります。

詹氏は街の良い点と悪い点を考えすぎず、感覚や利便性、コミュニケーションの視点で客観的に分析しています。

「例えば、道路はスクーターだらけで、あまりきれいな街並みとは言えないと考える人もいますが、海外のジャーナリストにとっては写真を撮って記事にしたいくらい魅了される街です。あるいは、コンセプトと機能が一致しないことがあります。例えば、看板やポスターを美しく作ろうとするとフォントが小さくなり、情報伝える点では不便になることがあります。情報の伝達は〈拡大〉と〈スケールアップ〉の

ために重要です」と詹氏は説明します。

仕事、都市観察、人生観、各ブランドとのコラボレーションなど、詹氏はあらゆる面でオープンかつ合理的です。台北の新世代のクリエイターを代表する彼の存在や、そのオープンなマインドが、台北のファッションシーンにさらなるエネルギーと創造性をもたらすことでしょう。

04. 台北は人々のつながりが深いため、異業種のコラボレーションはロンドンよりも早いと詹氏は言います。(写真/Wei Wen Chen)

05. APUJAN 2023SSのテーマは「ファンタジー・ホテル・イン・ザ・スカイ」です。そのコンセプトは彼が好きな探偵小説から発想したのです。



06



05

06. 詹氏のファッションショーによく出る女優の大元（林艾璇）さんは、今回もロンドンファッションウィークに公開されたミニ動画に出ました。

07. 白いドレスは布の封筒で作られたので、モデルさんが付箋満載の部屋を歩くことはドレスのデザインに呼応できます。

07



音楽のリバイバル

CD とカセットテープの再興

文：Catherine Shih 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo

音楽の業界においてCDとカセットテープは、昔ながらの古典ロマンスに例えられるほど時代を超えた不朽の存在です。近年では、これらの記録媒体が新たなブームを生み出しています。もともと音楽が好きだった人たちはCDやカセットテープのきめ細かい音質を好み、若者たちはおしゃれなアートコレクションという位置づけでCDやカセットテープを求めています。

今回は、BTB ミュージックワークショップとRK レコードという2つのレコードショップを訪れ、このブームについてのお話を伺いました。



01

01. デジタルミュージックのほうが便利とはいえ、レコード店で<宝探し>をする音楽愛好家はたくさんいます。

02. 大の音楽好きであるBTB ミュージックワークショップのオーナー詹宏翔氏は、熱意を持ってお店を運営しています。



02

懐かしいあの頃

BTBミュージックワークショップは台北 MRT 古亭駅4番出口の近くにあり、駅から近いといっても裏通りに隠れているので、よく探さなければ見つからないかもしれません。お店の看板には「没有新歌的唱片行（新曲を扱わないレコードショップ）」とあり、扱っているのは2000年代以前の音楽がほとんどです。

ショップのオーナーである詹宏翔（ジャン・ホンシャン）氏は「新曲は取り扱ってはいませんが、真新しいものが見つからないとは限らないですよ」と話します。

およそ15坪ほどの店内にはCDやビニール盤、古いカセットテープが山積みになっています。ジャンルは、音楽からアジアのクラシック音楽と様々で、お店の壁にはひと昔前の歌手のポスターやカ

ードが飾られています。これらの貴重な品々は、すべて詹氏の個人的なコレクションの一部です。

「カセットテープを買うお客さんは、CDを買う人とは需要が異なります。」と詹氏は説明します。「一般的に、CDを買う主な年齢層は1960年代後半から1980年代半ばは生

まれの人です。テープの場合は、ただテープで音楽を聴きたいだけの人が多いですが、近年、若者の間ではドラマの影響でテープをコレクションシオンとして集めている人も多くいます。こうした若者は、歌手の名前を知っているから、あるいはカバールやパッケージを見てこれだ！と決めて買うことが多いです。どうやって選べばよいかわからない人は、何も録音されていない生カセットテープを買ってしまうこともあります」。

詹氏はカセットテープの始まりと今日の人気復活に至るまでの歴史を教

えてくれました。「カセットテープが注目を集めたのは1970年代半ばから1990年代後半までです。主な要因は、ソニーが80年代にウォークマンを発売したからで、これによって利用シーンが増え、どんどん普及していきました。しかし、1990年代の頭にはCDが徐々に人気となり、テープの需要は下降していきます。CDは90年代に全盛期を迎えますが、2000年にデジタル音楽とMP3が台頭し、2010年から現在に至っては音楽配信サービスが利用されるようになってきたことで下火になっていきました」。

1980年代〜1990年代にかけては、現在にもインスピレーションを与えるような台湾ポップスの黄金時代でした。詹氏曰く、「1990年代の西門町にはたくさんのレコードショップがありました。中



詹氏がおすすめの カセットテープ

李宗盛

『生命中的精霊』

齊豫

『故事』

張雨生

『口是心非』

美空ひばり

『川の流れるように』

BTB ミュージックワークショップ

住所 大安区和平東路一段 12 巷 4 号

営業時間 11:00 ~ 20:00 (月曜日 ~ 金曜日)

11:00 ~ 19:00 (土曜日)

(日曜定休)



03

でも一番注目すべきなのは、クロスラインというお店。洋楽を専門に取り扱っており、ダンスホール文化の推進にも一役買っていました。台湾では1990年代にCDの生産が始まり、音楽産業を新たなステージへと引き上げました。「2006年から2007年頃まではCDもまだまだ人気がありました」と詹氏は続けました。「2000年頃にMP3の台頭があったほか、CDをコピーするツールが普及したことで、海賊版の音楽を無

償で、容易に手に入れられるようになりました。その結果、音楽業界の売り上げがガタ落ちになってしまったのです。詹氏は「当店のお客さんの一部は、音楽について詳しくなく、コピーライトやアーティストの歌、音楽の制作過程も知らない人がいますし、世の中には海賊版のCDがあちこちに溢れています」と、やや憤慨して話します。

「デジタル音楽によってアナログメディアの売り上げは落ちましたが、アナログメディアが完全に消えるとは思いません。人々にとって音楽のある環境は当たり前になっていきます。なので、通動中は音楽配信サービスを利用し、家ではCDをかけるなど、デジタルとアナログの共存は可能はずです」とこれからのチャレンジについて語ってくれました。

03-04. 1970年から2000年にかけてリリースされたカセットテープやCDはBTBミュージックワークショップで見つけることができます。

05. RKレコードのオーナー丁寶萬氏は、音楽に対して高い見識を持った人物です。

04





05

創業30年近くの レコードショップ

1994年7月に開業したRKレコードは、MRT台北小巨蛋駅と南京三民駅の近くにあります。

お店のオーナーである丁寶萬（デイン・バオワン）氏は、音楽の図書館を立てたいという夢をもっていました。「これは実現するのが難しそうだったので、二番目の目標として、個性的なレコードショップを開くことにしました。私がこの業界に入ったのは1994年と遅めで、オープン当初には音楽産業がすでにピークを過ぎていたんです。なので、3年後には中古のカセットテープやCDを販売していました」と丁氏は続けます。「当時の中古市場は売買ではなく、交換がメインでした。私たちはその型を破って中古品の売買を始めました」。

1990年代後半、すでにレコード会社はテー

プの販売には力をいれておらず、レコードショップでも多くの在庫を抱えないようにしていました。そんな中で丁氏は、在庫を処分せずに箱ごとにまとめて売り続けたそうです。

「自分でも驚きましたが、それから数年後、お客さんが宝探しをするようにテープの山に目を付け、次から次へと売れていきました。現在、テープは1本400〜500台湾ドル（約2000円）と決して安価ではありません。それでも音質を楽しむために聞く人もいれば、思い出のために聞く人もいます。また、台湾のドラマでは時々カセットテープが登場するので、それを見た人は過去を思い出して店頭で買いに来るのです」。

RKレコードの強みは、専門性、豊富な在庫と多様性、そして自社ウェブサイトにあった音楽データベースの頻繁な更新で

す。「商品ラインナップは日々変わり続けています」と丁氏は説明します。

「レコードショップは、毎月約1000個の商品を仕入れています。新商品だけでなく古い商品も補充が必要になるのでスペースが必要ですが、今は全く足りていません。なので、一部の商品は一時的に床に置いたりしますが、お客さんは掘り出し物をもとめて来店されるので、狙ってこうした配置をしている部分もあります」と丁氏は笑います。

「ただ、全てが順風満帆というわけではありません」と丁氏は話を続けます。「たくさんのチャレンジがあります。例えば、大家さんは家賃を上げようと常に交渉してくるので、お店の移転も珍しくありません。その上、この業界は競争が激しく、CDのチェーン店が相次いで閉店した後には、個人的なバイヤーが

次々と現れ、価格は高騰しました」。それでもRKレコードは経営理念を貫き、お手頃な価格で販売を続けています。

「当店に来られるお客さんは、40代半ばから60代までがほとんどです。この年代の方々は実店舗を好む傾向があります。それとは反対に20代から30代の若者はネットショップで注文をして、店舗には商品を取りに来るだけというケースがほとんどです。未だにテープを購入する人はいますが、必ずしも音楽鑑賞のために買うわけではありません。最近、一人のお客さんがいろいろな色や形のテープを買いにきていましたが、デザインのためと言っていました。また、テレビ局や映画会社が撮影のために借りに来ることもあります。他にも台湾の有名なバンド、五月天 (MAYDAY) の《World Crazy》という楽曲のMV

には以前の店舗が登場していますし、香港歌手のジョイ・マンの《Lonely Portrait》のMVも同様です。このように一定の需要があるので、当店がなくなることはないと思います」と丁氏は話してくれました。

06. 音楽愛好者は、RK レコードにある犬の彫刻を見るとすぐ見分けがつきます。イギリスのレコードレーベル<HMV>のマスコット、<ニッパー>は音楽業界の代表的なシンボルです。

06





丁氏がおすすめのCD

蔡琴

『機遇』

椎名林檎

『絶頂集』

蔡依林

『旅程』

U2

『All That You Can't Leave Behind』

RK レコード

住所 松山区光復北路 85 巷 21 号

営業時間 11:00 ~ 19:00 (月曜日 ~ 金曜日)

11:00 ~ 18:00 (土曜日)

(日曜定休)



08



07



09

07. RK レコードの隅にひっそりと佇むテープマシン。

08. 丁氏がおすすめるシングルのデザインは風邪薬の外見をコンセプトにし、遊び心があります。

09. いろいろなレコードや CD が並ぶ店内でいい音楽を探したりするのは、図書館で興味のある本を探すようです。



01

台北のプラスチック革命

文：Jenna Lynn Cody 編集：下山敬之 写真：Taiwan Scene、台北市観光伝播局

台湾ではこれまで20年にわたり、使い捨てプラスチックの使用量削減の重要性を主張してきました。この主張の中には、国内の小売店におけるビニール袋や使い捨てストローの段階的な禁止、マイカップを持参した利用客に対してNT\$5以上の値引きを行うといった施策が含まれています。2023年7月からは政府の規定によってポリ塩化ビニルを使ったパッケージの使用が禁止となり、パッケージには再生紙が90%以上含まれているもの、またはサステナブル素材が25%以上含まれたものの使用が義務化されます。

これらの活動は、プラスチックの使用量削減という国際的な要望に、迅速に対応することが目的です。現在、マイボトルやサステナブルな食品容器、マイカトラリーの所持、エコバッグの使用は世界的なトレンドとなっています。

変革を支援

台北市は台湾国内で初

めて使い捨てカップの使用を禁止するなど、サステナブルな社会に向けた動きを率先して行っています。

2022年12月より施行されたこの政策によって、プラスチックカップの年間使用量は7600万個、重さにして9000トンの削減ができる見込みです。

台北市民もまた、サステナブルなカップの提供や代替品への移行を後押しすることで、この変革を支援しています。

さらに一部の市民は、ミニマルなライフスタイルを実践することで、台北の「プラスチック革命」を後押ししています。こうしたライフスタイルの変化の例として、サステナブルな物の使用、ガラスの瓶やボトルなどのリサイクル、パッケージフリーの商品を購入するといった行動が挙げられます。実際、台湾各地に

はすでに「パッケージフリー」の店舗が増え始めているのです。

今回は、このトレンドについてさらに理解を深めるべく、MRT 中山国小駅近くの錦州街にあるパッケージフリーカフェ「三時生活実験室」の創業者である呉思儒（ウー・スール）氏とアシスタントの郭子嘉（グオ・ズージャー）氏にインタビューを行いました。



01. サステナブルの議題は多くの人が意識していますので、環境にやさしいアイテムも台北によく販売されています。

02. プラスチックの使用量削減の施策によって Re Cup のマシンが設置されています。(写真 / 台北市観光伝播局)

03. 創業者の呉氏とアシスタントの郭氏はプラスチックフリーの施策に取り組んでいます。

02

03



増加するエコフレンドリーな生活

2015年にオープンした三時生活実験室のコンセプトは、友人8人でプラスチック問題の効果的な解決策を議論しているときに誕生しました。「台湾の人たちはみんなこの問題に関心があります。だから私たちはこのコンセプトの実現を支援し、共に実践できる専門家やデザイナーの人たちに連絡をしました。それを形にしたのが生活実験室です」と呉氏は話します。

生活実験室は当初、錦州街の旧倉庫エリア内のカフェというコンセプトでした。同店では紙製のカップを使用せず、さらに合成肥料や農薬を使用しない、高コストな小規模農家と提携しています。その後、商品をより効率的に配送できるように、地元産の作物を販売している農家と提携して、消費者と農家のつながりを深めています。

「生活実験室はパッケージフリーを導入した初めてのお店です」と呉氏は誇らしげに話します。「これまで5年間営業をしてきましたが、お客様からの評価は年々上昇しています。当店のお客様はお店のコンセプトに賛同してくださっています。台北は従来どおりのパッケージを使用しているコンビニやスーパーが多いですが、人口が多いこともあって他の地域よりもパッケージフリーの施策は成功しています」と話してくれました。

また、三時生活実験室では、環境保護とサステイナビリティに関する情報を発信。エコフレンドリーの重要性をテーマにした議論の場を作り、環境に対する意識の改善に役買っています。呉氏と郭氏は、台北に住む人々の間でこの問題に対する意識が高まり、代替策を受け入れ、自身の選択肢として落とし込んでくれることを願っています。

04-06. 消費者自身は持参した容器に豆、穀物、油や洗剤などを入れることができます。

07. 従来のプラスチックを使用したラップは、ミツロウを使ったラップで代用が可能です。



04

06



05





07

「サステイナブルな習慣を受け入れることは、新たなライフスタイルを築くことにほかありません。コンビニに行くのか、パッケージフリーのお店に行くのか、選択肢は2つです。しかし、政府や各業界は便利さを犠牲にするパッケージフリーというコンセプトを実践することができずにいました。また、環境保護を優先するとコストもかかってしまうことから、選択が難しかったのです」。

エコフレンドリーに向けた歩み

この考え方を推進するため、三時生活実験室では環境への意識を高める宣伝イベントを開催しているほか、本や衣服の交換会、トークセッションやワークショップを実施。あるイベントでは、自分たちができることについての簡単なデイスカッションを行ったり、参加者

にプラスチック包装を減らす方法の紹介をしたりしています。

その一例がワークショップで行っているサステナブルなミツロウラップ作りです。これは布をミツロウでコーティングするだけでなく、繰り返し使用が可能です。また、ミツロウラップの作り方だけでなく、何度か使ったあとの修復方法も学べます。

「ただ買うのではなく、やり方を学んで、自分で作りだすことが大切です。ミツロウラップは、補修方法さえ学べば自分で手入れをすることができま

す」と郭氏は紹介してくれました。三時生活実験室の普段の業務は、店舗の運営だけでなく、トークセッションやワークショップ、小規模農家との提携などが含まれますが、そこには特にプラスチックを主



08



09

08. ガラス瓶に保存された豆や穀物は、プラスチック容器とは違いディスプレイとしても最適です。

09. 環境問題に関心を持つ人々に愛用されるステンレス製ボトルとストローです。

10. ガラス瓶は再利用可能なので、プラスチックごみの削減するのにいいアイテムです。

11. 「買い物をする事で、あなたの望む世界に近づきます」この言葉は彼らの信念です。

10

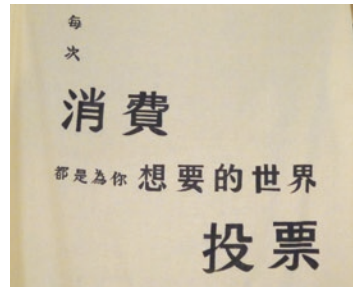


とする廃棄物の削減という哲学が反映されています。店内に並んでいる穀物用ディスプレイ、重曹入りの大きなガラス容器、竹製歯ブラシを入れた瓶などは、いずれも廃棄物を使用していません。また、基本的にはパッケージがない状態で販売されていて、法律上梱包が必要となるシャンプーやボディーケア用品など

の液体商品は、大きめの箱に入れて販売しています。入口では、マイバッグやボトルを持参できないお客様に、中古のガラス容器の販売も行っています。

炭酸ナトリウムは便利で、プラスチック容器も不用品なので人気の商品だそうです。

商品の購入は錦州街の店舗でもできますし、オンラインでも注文を受け付けています。オンラインの場合は中古の容器を使って台北市内へ配送してくれます。



11

革命 プラスチック削減

新型コロナウイルスによって外出しない人が増え、日々の生活から無駄なものを減らす必要が出てきたことで、お店の売上は増加したと二人は話します。呉氏はさらに、環境化学工学を学んでも、理想とする目標に必ずしも到達できるわけではないと付け加えます。しかし、数多くのチャレンジを乗り越えながら事業を展開してきた二人にとっては、たとえそれが容易でなくとも貫くことが大切なのだそうです。

「まだこれからです」と

呉氏は繰り返します。「私たちが環境に優しい生活を望むのであれば、自分の行動と文化を変えなければいけません。その過程で様々なことを試し、時には多くのものを費やすことも必要です。中には理解できない人もいますが、少なくとも私たちのお客様はそういった意識を受け入れてくれています」。

呉氏と郭氏は環境に優しい生活を実践する最高の方法は、ポリシーであると話します。ポリシーは人々への教育を行い、行動を変えることができます。その一例がサステナブルなカップです。以前のドリンクスタンドでは、マイボトルの販売はしていませんでしたが、現在はほとんどの店舗で販売をしています。これは人々の意識が変わり、新しい習慣が受け入れられるようになった好例と言えるでしょう。

最近、再利用カップの

サステナブルプロジェクトを推進している台北市では、最近になって再利用可能なカップの無料レンタルサービスが始まりました。市内各地にはカップをレンタルするためのキオスクの設置が進んでいるほか、多くの飲料店でもレンタルサービスがスタート。

マイボトルを持参した人、キオスクでカップをレンタルした人はNT\$5

以上の割引が受けられます。こうした政策の推進によって、台北市では使い捨てカップの大幅な削減が期待されています。

呉氏によると、一番大きな問題は容器を提供していないお店に、マイボトルなどを持参していないお客さんが来た時の対処だそうです。予定になかった買い物をするお客さんに対して、お店側がどのような対応ができるか。「一つの方法として

は、再利用可能な容器を

提供することです。使用後は再利用のために回収場所を設置したり、他の店舗でも回収ができるようにします。一部の国では、カップを提供した場合は、いくらか料金を払ってもらい、他の店舗へ送っています。みんな力を合わせれば、問題は必ず解決できます」と呉氏は言います。

パッケージフリーの施策は全ての人が賛同しているわけではありません。コストの高いサステナブルな方法を採用すると、他の必需品にかけるお金が不足するためです。呉氏と郭氏は、一つの解決策で全ての問題が解決するわけではないので、様々な方法を模索する機会を求めています。例えば、前述したミツロウは繰り返し使用ができますし、乾燥したヘチマは天然のたわしとして長期間使用

できます。こうしたサステナブルな物同士を交換できる仕組みができるのがベストです。

「外的コストという考え方があります。例えば、安い商品は環境を傷つけてしまうので、環境の保全に別なコストが発生しています。これらを理解してもらうためには、様々なコミュニケーションが必要です」と呉さんは付け加えます。

三時生活実験室では、「環境に優しい」とは、サステナブルな方法と簡単でお金のかからない方法のいずれを選ぶかという選択だと結論づけています。台北では、自然環境を守るという選択肢の方が有益であると理解する人が増えていて、国際社会におけるプラスチックフリーというトレンドを牽引する都市になっています。





写真 / Yuskay Huang



ロマンティックなラクウショウは台北の冬の風物詩のひとつです。

@大湖公園

台北料理の輝き

ミシュラン・ビブグルマン 2022

文：Catherine Shih、Kuan Yuan Chu 編集：下山敬之 写真：Taiwan Scene、小小樹食、Machiko Lan

1997年、ミシュランの調査員は高級レストランの評価に奔走する傍ら、コストパフォーマンスのよい良質なお店を探しました。そこで生まれたのが、ミシュラン・ビブグルマン。ミシュランガイドの特別版として生まれたビブグルマンは、本場の料理をお手頃な価格で提供する高品質なレストランを宣伝すると同時に、ユニークなローカル料理に敬意を表すことを目的としています。

最近発表された「ビブグルマン 2022」には新たに6軒の台北のレストランが掲載され、大きな注目を集めています。今季の『TAIPEI』では、この荣誉ある賞を獲得したユニークなレストランを紹介していきます。2023年台湾ランタンフェスティバルで台北を訪れた際には、ぜひミシュランに認められた料理を楽しんでみてください。

01



01. 阿国切仔麵は、コシのある麺、スープ、自家製の揚げネギで有名です。



伝統の味

阿国切仔麵

中山区天祥路の繁華街にある「阿国切仔麵」は、台湾の伝統的な麺料理を提供しています。コシのある麺に、1日数時間かけて煮込んだ豚骨スープをあわせた切仔麵は、あっさりした香りが漂う一品。トッピングのもやし、父の代から伝わる秘伝の自家製揚げネギ、少量加えた醤油とのバランスも最高です。

麺料理以外にも「炸紅焼肉（紅麴の唐揚げ）」や「油豆腐（揚げ豆腐）」などの副菜もあり、調味料や添加物を使わないシンプルな味付けにこだわっています。店内は老舗の雰囲気を感じられる綺麗な内装となっていて、受賞したことが分かるミシュランの賞状も飾られています。中山区を訪れた際には、地元の方に愛される老舗の料理を堪能してみてください。

阿国切仔麵

住所 中山区天祥路1号

営業時間 11:00 ~ 20:00 (火曜定休)



02

川畝園

住所 大同区承德路二段 1 巷 31 号

営業時間 11:00 ~ 14:00 ; 16:30 ~ 19:30 (日曜定休)

02-03. いつも多くのお客さんと賑わう川畝園では、小麦粉を使ったメニューが豊富です。



味わい深いお店

川畝園

川畝園は台北 MRT 中山駅近くの裏通りにあるお店です。入り口が小さいので分りにくいですが、いつも多くのお客さんと賑わっています。

まず店内に入ると整理券が渡されます。イートイン、テイクアウト問わず、整理券がないと注文ができないので注意しましょう。

お店の看板メニューは「牛肉捲餅（ねぎ焼き牛肉巻き）」、「蒸餃（蒸し餃子）」です。牛肉捲餅は牛すじ、青ネギ、テンメンジャンを生地で包み、きつね色になるまでカリカリに揚げています。

現地の人に人気がある蒸餃は、エビ、牛肉、野菜の三種類の具があり、一番人気はプリッとした食感が特徴のエビ。口に入れた瞬間にエビの旨味が広がります。いずれもこだわりの詰まった逸品なので、一口ずつ噛みしめながら味わってみてください。

03





日本人観光客にも大人気

鶏家荘

鶏家荘は1974年にオープンしたお店で、台北 MRT 中山駅の近くに二つの店舗を構えています。長春路にある本店、六条通りの近くにある支店、どちらも40年以上続く老舗で、1970年代のレトロな雰囲気が地元客、観光客を問わず惹きつけています。店頭にある鳥のロゴやオブジェクトの飾り付け、そしてショーウィンドウに並べられた鶏肉がお店の魅力を一層引き立てます。メニューは伝統的な台湾料理が中心で、価格は中間帯からやや高めの間です。

看板メニューは台東で飼育された鶏肉を使った「三味鶏（チキン3種盛り）」。烏骨鶏、塩ゆでした鶏、スモークチキンに、甘酸っぱい漬け汁、生姜の入った鶏精（チキンエッセンス）、ザワークラウトがセットになっています。この他にも「鳳梨苦瓜鶏鍋（パイナップルとゴーヤの鶏肉スープ）」も人気の逸品です。ゴーヤ入りのスープと聞くと苦い印象を持ちますが、パイナップルの甘さが見事なハーモニーを織りなし、さっぱりとした味わいに仕上がっています。



04

04. 鶏家荘は40年以上にわたって台湾料理を提供し、お店の外観もレトロな雰囲気が漂っています。

鶏家荘

住所 本店／中山区長春路55号
支店／中山区中山北路一段105巷9号

営業時間 本店／11:00～22:00
支店／11:30～21:00



05



台北駅周辺の隠れた名店

元味料理

元味料理は華陰街という通りにあります。台北駅からも近いですが、細い通りにあるため非常に目立たないお店です。しかし、インターネット上では「台北一のチャーハン」と言われるほど高い評価を得ているほか、裏メニューがあることから各地の食通たちが訪れます。実際、お椀型に盛り付けたチャーハンが運ばれてくると、周囲には醤油、たまご、ネギの香りが広がり食欲を刺激します。焦げないように絶妙な加減で炒められたこのチャーハンは、至極の逸品と言えるでしょう。

チャーハンだけでなく海鮮系のメニューも有名で、特に「海驢蝦（ぶりぶりエビの炒め物）」や「蒸

石彫魚（フエダイの蒸し煮）」は人気があります。新鮮な魚は蒸すことによって食材本来の味が楽しめるので、まさにお店の名前にもピッタリ。台北駅を散策する際はぜひ立ち寄ってみてください。

元味料理

住所 大同区華陰街 227 巷 2 号

営業時間 12:00 ~ 17:00（日曜定休）

05. ネットで話題になった台北一と言われるチャーハン。
(写真 / Machiko Lan)



06

06. 小小樹食はデコレーションが美しく、緑に溢れた空間です。
(写真/小小樹食)



07

小小樹食

住所 大安支店／大安区大安路一段 116 巷 17 号
敦南支店／大安区敦化南路二段 39-1 号

営業時間 大安支店／12:00～15:00; 17:00～21:00
(定休日: 毎月の最終月曜)
敦南支店／11:30～15:00; 17:00～21:00



ベジタリアン必見

小小樹食

小小樹食は野菜を専門に扱うお店で、食欲をそそるエキゾチックなベジタリアン料理、インスタ映えする盛り付けが有名です。台北にはビブグルマンを受賞した大安路の支店に加え、敦化南路にも支店がありますが、まだまだ地元のお客さんの需要は満たさきれていません。大安支店は台北 MRT 忠孝復興駅に隣接していて、入口の近くには様々な植物が並べられています。

お店の看板メニューは丸々とした餃子が4つ並んだ「紅油皮蛋豆腐餃（ピータンと豆腐入りの水餃子）」。中身はベジタリアンが誤解してしまうほど風味が豊かで、添えられたラー油もピリッとしたアクセントを与えてくれます。他にもニンニクとオリーブオイルが香る「蒜味辣椒義大利麵（スパイシーガーリックパスタ）」も人気です。十分なボリュームがあるだけでなく、少量の赤とうがらしを加えることで、食材の本来の味が一層際立っています。

どちらの支店も満席になることが多いので、来店の際には事前に予約を入れましょう。



08

07-08. 小小樹食のベジタリアン料理はおいしくて野菜が苦手な人でも食欲をそそります。(写真/小小樹食)



本場の雲南料理

人和園

台北 MRT 民権西路駅近くの中山北路二段にある人和園は地元客、観光客問わず多くの人押し寄せる名店です。本場の雲南料理が楽しめるこのお店の看板メニューは「汽鍋鶏（蒸気で蒸した鶏鍋）」。脂っこくなく、さっぱりとしているのに元気が出ます。ただし、トロトロになるまで煮込む必要があるのも、事前に予約をする方が良いでしょう。

「大薄片（豚肉のスライス）」は雲南料理が好きな人たちに人気のメニューです。台湾ご当地の黒豚のあご肉からほほ肉までを沸騰したお湯にさっと通し、いったん冷凍してから薄切りして盛り付けています。

最後に紹介するのは「乳扇（チーズ揚げ）」という、雲南北西部の少数民族から伝わってきた珍味です。もともとは特定の牛乳から作られたチーズをロール状に巻いた料理で、そのまま食べたり、乾燥させて食べますが、乳扇はそれをたっぷりの油で揚げた逸品です。雲南料理が食べたいと思ったら地元客からの人気も高いこのお店に足を運んでみてください。📍

人和園

住所 中山区中山北路二段112号2階

営業時間 11:30～14:00; 17:30～21:00



09. 異国情緒豊かで絶妙な味は台北に来るとぜひ試していただきたいです。

09

台北夜遊びガイド

深夜の食堂

文：Catherine Shih、Kuan Yuan Chu 編集：下山敬之 写真：渣男、Taiwan Scene、ABV バー&キッチン

台北にはきらびやかなランタンフェスティバルのイルミネーションだけでなく、その後にお腹を満たすごちそうも揃っています。今回ご紹介する4軒のお店は、いずれも深夜まで営業している台北の人気レストランです。活気あふれる冬の夜を満喫しながら、心と胃袋を満たす旅にでかけましょう。



渣男 信義一渣

象山公園に近い信義区の裏通りを歩くと、レトロな木製のガラス戸とネオン看板が目に入ります。このお店は「渣男」という名前の台湾ピストロ。台北には6軒の支店がありますが、一番人気なのは1号店となるこの信義支店です。

お店の名前はクズ男という意味で、「成功した男はみな、生涯のいずれかのステージで必ず根っからのクズ男になったことがある」というイデオロギーに由来したものです。お店のデザインもこの考えに基づき、孤独感を好み、人ごみから離れてリラックスしたい人々をターゲットとした上品で控えめな雰囲気醸し出しています。

お店の看板メニューは「滷味（台湾の煮込み料理）」とローカル料理。その中でも特に人気のある滷味の盛り合わせは、お店を代表する一品と言えます。

このほかにも「凉拌黄瓜（きゅうりの浅漬け）」、「麻辣豆腐鴨血（鴨血入りのピリ辛臭豆腐）」、「台味酸梅湯（台湾風梅ジュース）」なども人気があります。

つけダレと一緒にいただく新鮮でピリ辛の凉拌黄瓜は暑い夏に最適な一品。一方、冬の夜におすすめなのは麻辣豆腐鴨血。中辛にすれば十分に体が温まりますし、お医者さんも推奨するほど。しっとりした食感の鴨血と柔らかい豆腐の組み合わせが絶妙です。

お酒の種類も豊富で、カクテル、ショット、ビール、ワインなどがあります。中でも一番のおすすめは、滷味の盛り合わせと一緒にいただくホワイトビールです。

01. 渣男では台式煮込み料理の滷味（ルーウェイ）とくつろげる空間を提供しています。（写真/渣男）

渣男 信義一渣

住所 信義区信義路五段 150 巷 315 弄 12 号

営業時間 17:30 ~ 01:30



02-03. 三虎居酒屋は美味しい日本料理が提供されるお店として、台北の若者の間で話題になっています。



03



02



三虎居酒屋

台北 MRT 国父紀念館駅の近くにある裏通りにある三虎居酒屋は、店名にちなんだ三匹のトラの壁画が飾られています。これは台湾南部のアーティストが描いたもので、店内で最も目を引くインテリアです。ダイニング部分にはキッチンを囲むように設置されたカウンター席と4席のテーブルがあり、快適に食事が楽しめるデザインとなっています。カウンター席に座ると串焼きが出来上がっていく様子を眺められるのも面白いポイントです。

メニューは串焼き、バーベキュー、ライス、揚げ物、山菜などがあり、お酒もビール、日本酒、梅酒と様々な種類があります。

中でも「三虎盛和（串焼きの盛り合わせ）」は、初めて来店したお客さんが必ず注文する一品です。この料理は一皿に鶏ももネギ、鶏むね

明太子、ベーコントマト、味噌漬け豚バラ肉、塩漬け豚バラネギ、リブロース、ガーリックビーフという七種類の看板メニューが並んでいます。これに生ビールを注文すれば最高の組み合わせの完成です。

この他にもゴーヤと豚バラスライス、野菜、豆腐を炒めた「沖縄苦瓜鹹蛋（塩漬け卵のゴーヤチャンプルー）」も生ビールによく合う一品です。

また、魚料理も種類が豊富で、特にジューシーな身とカリカリの皮が最高な「鯖魚塩焼（サバの塩焼き）」は外すことができません。サバはもともと骨が少なく食べやすいので、普段魚を食べない方にもおすすめです。

三虎居酒屋

住所	大安区延吉街 131 巷 11 号
営業時間	18:00 ~ 00:30 (日曜日 & 月曜日 - 木曜日) 18:00 ~ 01:30 (金曜日 - 土曜日)



04



05



06

04. フィッシュ・アンド・チップスと濃厚なタルタルソースが絶品です。

05. 焼きたてのミートパイは、その日によって最高級の食材に合わせてつくった一品料理です。

06. Woolloomooloo では快適な食事が楽しめます。



Woolloomooloo

Woolloomooloo とは、オーストラリア先住民の言葉で「魚がたくさん獲れる入り江」という意味です。台北で Woolloomooloo といえば、高い評価を得た 1 軒のレストランを指しています。このお店の特徴は一日に 17 時間も営業していることで、加えて食事時間の制限がなく、無料 Wi-Fi や充電席も完備しています。そのため、食通だけでなく勉強をするために集まりたい学生や、仕事や会議で利用する人にも人気があります。

お店の内装は工場のようなスタイルとなっていて、ダイニングスペースが 1 階と 2 階に分かれています。提供しているメニューはオーストラリア料理なので、オーストラリアの国民食と言われる「ミートパイ」を注文しておけば、まず間違いありません。台湾に美味しいパイなんてあるの？と思われた方は、ぜひこのお店のパイを試してみてください。

パイは全部で 4 種類あり、中でも一番のおすすめは「肉派、謝謝你！（直訳：ありがとう！ミートパイ）」です。パイの具は、毎朝一番新鮮で良い食材を厳選しているため、毎日変わります。カリカリのパイ生地とふっくら柔らかい具材の食感ほまさに至極の一品。

中には店名の「沐露（Mooloo）」がついたメニューもあり、そちらもおすすめです。特に Mooloo フィッシュ・アンド・チップスは本場のロンドンにも負けないほどのクオリティ。新鮮で風味豊かな魚とじゃがいもはもちろん、細かく刻んだ漬物が入ったクリーミーなタルタルソースが食欲をそそる一品となっています。

Woolloomooloo は全体的に料理の完成度が高く、さらにクールでおしゃれな雰囲気を持った内装をしています。台北を散策する際には、ぜひこのお店に立ち寄ってみてください。

Woolloomooloo

住所 信義区信義路四段 379 号

営業時間 07:30 ~ 00:00 (日曜日 & 月曜日 - 木曜日)
07:30 ~ 01:00 (金曜日 - 土曜日)



ABV 地中海ビストロ - クラフトビールレストラン

台北 MRT 国父紀念館駅の近くにある「ABV」は、伝統的な地中海料理と質の高いクラフトビールを提供しているお店です。店名は「Alcohol By Volume（アルコール度数）」という意味で、クラフトビール業界で一流ブランドとなることを目標に掲げています。現在、世界各地のクラフトビールを 300 種類以上取り扱っていて、オープン当初から数えると取り扱った数は 3,000 種類以上に上ります。

台北にいながら世界中を旅行したような気分が満喫できますし、お店にはプロのソムリエもいるため、食事に合うビールやワインも勧めてくれます。

ウッド調の落ち着いた店内には、大型ディナーパーティーが開けるほどの空間がありますし、壁に設置されたモニターを使ってスポーツの試合観戦なども可能です。また、自然光が降り注ぎ、心地良い風が通り抜ける屋外スペースも大勢の人で食事を楽しめる居心地の良い空間となっています。

メニューのジャンルはスペイン、イタリア、



07

フランス、ギリシャ、北アフリカ、トルコ、クロアチアと広域に及ぶ地中海の定番料理が中心。料理の種類もランチやパスタ、シチュー、軽食と様々なので、多くの人が楽しめることでしょう。

おすすめのメニューは、魚介だしやサフラン、さらにムール貝、エビ、イカ、ハマグリなどの海鮮をふんだんに使用した定番のシーフードパエリアです。台北で地中海の味を堪能できるお店なので、ぜひ一度足を運んでみてください。📍

ABV 地中海ビストロ - クラフトビールレストラン

住所 大安区光復南路 260 巷 39 号

営業時間 12:00 ~ 01:30

07-08. ABV が地中海料理に合う種類豊富なクラフトビールを提供されています。(写真 /ABV バー&キッチン)



お酒は節度をもって楽しみましょう。

08

台北に住む日本人ジャーナリスト

文：Tina Teng、Genie Zheng 編集：下山敬之 写真：George Zhan、Taiwan Scene

近年、日本のメディアで台北に関する事柄が取り上げられる機会が増えています。例えば、大稲埕が人気女性誌の表紙を飾ったり、台北の旅行や文化をテーマにした書籍が出版されたり、台北で撮影されたドラマや映画が紹介されるなど、日本人の台北に対する関心は高まっています。

それと同時に、台北を生活拠点とする日本人も増えていて、自身が触れた現地の文化や生活に関する情報を日本の人たちに発信し続けています。フリージャーナリストをしている近藤弥生子さんもその一人。東京で雑誌の編集をしていた彼女は、日台交流における第一人者です。



01. フリージャーナリストの近藤さんは家族と台北に住んでいます。過去の仕事経験を生かし、台湾の最新情報を日本へ発信しています。

01



02

02. 並木道が続く敦化南路の大通りは、日差しが楽しめるだけでなく、ひらめきを与えてくれる場所です。

日常生活からインスピレーション

10年前に台北に引っ越してきた近藤さんは、それまで一度も台湾へ来たことがありませんでした。当時は地理的に近いことから台湾と香港は似たようなものだと思っていたそうです。それが今では、ライフスタイルに関する日本の雑誌『&Premium』や『Pen』と台湾に関する様々なコラムを執筆しています。

今ではすっかり「台湾化」していると話す近藤さんは、台北の第一印象についてこう振り返ります。「私が初めて台北に来たのは妊娠中で、つわりがひどい状態でした。なので、コンビニに入った時の茶葉蛋（香辛料で煮込んだ台湾風煮卵）の匂いがキツくて大変でした」と笑います。

「でも今はもう慣れましたし、茶葉蛋の匂いも

好きになりました。今振り返ってみると、東京で働いていた時は匂いが迷惑になるからと、マクドナルドのハンバーガーなど匂いのキツイ食べ物を持ち込み禁止というルールがあって面白かったですね。それに対して台湾は制限が少なく、自由だなと思います」と近藤さんは話します。

台北のいくつかの地区で暮らした近藤さんは、現在大安區に住んでいます。仁愛路と敦化南路の並木道は彼女の朝の散歩コースです。

「こうした緑豊かな環境におけるちょっとした散歩で、インスピレーションが湧いてくるんです」と話す近藤さん。その反面、台北は車やスクーターの交通量が多く、交通事故のリスクは日本より起きやすいです。それでも台北ではYouBikeなどのレンタサイクルが多く設置されたり、バス停の

表示が太陽光発電に変わるなど変化が見られます。これに対して近藤さんは「台北はどんな環境にやさしい街になってきています」と話します。

「それだけでなく、台北はショッピングの選択肢や自然に触れられる機会も多いので、非常に便利な街です」と彼女は続けます。

近藤さんは普段、信義区にある永春市場で食材の買い物をします。市場には有機野菜や放牧した鶏を販売するお店、そして出来たての料理を提供する屋台などがたくさんあります。この他にも富陽自然生態公園は彼女のお気に入りのスポット。自然の生態系がしっかりと保存されている場所なので、よく家族を連れてここを訪れ、自然と触れ合っています。



03

03. 新鮮な野菜や果物がリーズナブルな価格で提供されている永春市場は、近藤さんのお気に入りスポットです。
(写真 / Taiwan Scene)

04. 富陽自然生態公園は生態系がしっかりと保存されていることから、小さな森のような雰囲気をしています。
(写真 / Taiwan Scene)

04





05

05. 近藤さんは台北や台湾を紹介するため、自らで情報収集そして取材に行きます。

日本と台湾

フリージャーナリストとして活動している近藤さんは、台湾と日本は地理的に近いことから、文化や考え方、価値観が似ていると言います。例えば、男女同権や少子高齢化は台湾と日本が共通して関心を寄せていますし、お互いに理解がしやすいテーマです。

また、首都圏である台北では情報の伝達が速いため、ここに拠点を構えることで読者や視聴者からのフィードバックを素早く受けることができる」と近藤さんは言います。

「仕事柄、様々な情報を集めなければいけません。インターネットを介した情報収集はあまり好きではありません。バスに乗ったり、歩いたり、自分の目で見て、新しい話題を見つけることが好きなんです」。

台北には様々なライフ

スタイルやトレンドがあり、クリエイティブなエネルギーに溢れています。「小規模でも素晴らしいイベントやワークショップはたくさんあるので、それらを通して異なるバックグラウンドや興味を持っている人たちと交流することができそうです」と近藤さんは語ります。

例えば、近藤さんは華山1914文化創意産業園区で開催された「華文朗読節（読書祭）2020」で、『おおきな木（村上春樹訳）』の朗読を行いました。「リスナーは全員台湾人でしたが、皆さんが熱心に耳を傾けてくださったので、本当に感動しました」。

編集者であった経験から日本と台北のオフィス文化を比較すると、台北は柔軟性とクリエイティビティに富み、反対に日本は準備に時間を多くかけるものの計画通りに仕上げると近藤さんは考えます。対照的な

文化ではありますが、双方にそれぞれの強みがあるそうです。

また、日本の編集者は基本的に朝8時に出勤し、昼にランチミーティングを開いて、夜11時まで仕事が終わらないのが普通と近藤さんは教えてくれました。「悪魔は細部に宿る」と信じる日本人は、確認に確認を重ねる傾向があります。ですが、近年は出版業界の不況もあり、その傾向は弱まりつつあるそうです。

06. 近藤さんはよく台湾や日本の出版業界について話しています。

06





07

07. 近藤さんは台湾のデジタル発展部大臣のオードリー・タンに関する本を3冊出版し、ベストセラーを獲得。

人間味に満ちた大都市

台湾のデジタル発展部大臣であるオードリー・タンに関する書籍で、3冊のベストセラーを生み出した近藤さんは、オードリー氏に10年間の台北生活で感じたことを訪ねたことがあるそうです。「台湾の人はなぜ政治活動に熱心で、時間を惜しまなく割くのかと訪ねたところ、台湾の人は〈鶏婆（世話焼き）〉の精神を持っているからだと言ってきました。その時は言葉の意味が分からなかったのですが、少しずつ理解できるようになってからは、鶏婆の精神は素晴らしいと思うようになりました。台北はこの精神があるからこそ、国際的な大都市にも関わらず人間味に溢れているのです」と近藤さんは言います。

近藤さんから見ると、台北の人たちのライフス

タイルは実に面白いそうです。日本では、トラブルを避けるために人と距離を置くのが常識ですが、こうした距離感には時に疎外感を生みます。それに対して台北の人たちは、鶏婆の精神によってぬくもりをもたらしてくれます。

鶏婆の大切さを実感した近藤さん。彼女は現在、本当の意味で鶏婆の精神を体現している「オバサン」を題材とした本の執筆に取り掛かっています。彼女の願いは、日本の人たちが台湾の人たちが持つ情熱をより深く理解し、お互いの強みを学び合うことです。

「日本は台湾から学ぶことがいっぱいあります!」と、近藤さんは目を輝かせて話してくれました。◆

TRAVEL INFO

旅のお役立ち情報

台北 MRT

営業時間：06:00～24:00

24時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

切符：



IC トークン (片道切符)
NT\$20～65



MRT 1 デイパス
NT\$150



24時間バス
NT\$180



48時間バス
NT\$280



72時間バス
NT\$380

電子マネー：

チャージするだけで MRT(都市交通システム) など公共交通機関やコンビニエンスストア、特約商店での小額決済ができます。レンタサイクルの YouBike にも使えます。購入は MRT やコンビニなどの取扱店で。



EasyCard



iPASS

バス情報

乗車運賃：

大人：現金、EasyCard いずれも 1 区間ごとに 15 元

学生：現金は 1 区間ごとに 15 元、EasyCard の場合は 1 区間ごとに 12 元
(学生証の提示が必要)

身長 115cm 未満あるいは満 6 歳の小人：身分証がある場合は無料

バスの路線情報：

Taipei eBus
ebus.gov.taipei

YouBike 情報

YouBike は台北市の公共レンタサイクルで、EasyCard やクレジットカードでレンタルが可能です。利用料金は 30 分ごとに発生し、レンタル時間の長さによって変動します。詳細は以下を参照してください。



YouBike のレンタル会員になりたい方は、こちらのページよりご登録ください：youbike.com.tw/region/main/signup-way/

台北基おもしろカード

12 の素敵な観光地＋交通機関乗り放題の「無限周遊カード」、交通機関乗り放題の「観光スポット周遊カード」、「交通周遊カード」の 3 種類。有効期限内に台北市と新北市、基隆市を思う存分遊ぶことができます。



無限周遊カード
有効期間は
1 日 / 2 日 / 3 日券
NT\$1,500/1,900/2,200 元



観光スポット周遊カード
有効期間は
2 日 / 3 日 / 4 日券
NT\$650/850/1,050 元



交通周遊カード
有効期間は
1 日 / 2 日 / 3 日 / 5 日 /
猫空ロープウェー 1 日券
NT\$180/310/440/700/350 元

旅のインフォメーション

交通部観光局 24 時間対応、無料の旅行情報ホットライン：0800-011-765

外国人在台生活相談：1990

台北市民ホットライン：1999 (市外 02-2720-8889)

台北トラベルネット：travel.taipei/ja

(中、英、日、韓、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、スペイン語による市内観光情報)



台北市ダブルデック観光バス
TEL: (02)8791-6557 EXT. 30

20
23

臺北最HIGH

新年城
跨年晚會

台北
紐約
伊斯坦
布
派對

12/31
19:00

01/01
01:00

@台北市政府廣場

イベントシリーズ
12/01~01/02
@信義區

主催者 台北觀光傳播局
TAIPEI IQI

000

運営者 瀚灝股份有限公司

生配信 EBC 東森綜合

協賛者 TOYOTA 玩具愛分享 YAMAHA
Jazz your heart

廣告



2023

光 源 台 北

台灣ランタンフェスティバルin台北

02.05 — 02.19

02.01- 02.04 プレオープン



Taiwan
THE HEART OF ASIA



TAIPEI
臺北市政府
Taipei City Government